



クラブ訪問 192

失敗を恐れず思い切ったプレーを

西中学校野球部

私たち西中学校野球部は、2年生10人、3年生8人の合計18人で月曜日以外の朝と放課後、学校のグラウンドで活動しています。

顧問の山崎先生はいつも「失敗を恐れず思い切ったプレーをしろ」とおっしゃいます。こつこつと努力するメンバーが多い一方、積極性のあるプレーがやや少ないのがチームの課題。過去の試合でも、スリーボールになった後、ボールを置きに打たれてしまったり、守備で前に出て捕球するのをためらい、エラーにつながったりする場面がありました。

そのため、普段から「練習なんだからアウトになってもいい、走れ」などと声を掛け合って、互いを励まし合っています。チームメイトと声を掛け合うと、やる気が出るのももちろんですが、試合中は一つ一つのプレーに対して「次はこんなことがあるかもしれないから、こうしよう」という確認にもなります。そこで、練習でも主将を中心に、3年生が率先して声を出すことを心掛けています。

ほかにも、冬の間、走り込みやタイヤ投げなどのトレーニングを取り入れて、基礎体力の強化に努めました。冬場の練習を乗り越えたことで自信

が付き、少しずつ思い切ったプレーが出せるようになってきた気がします。目標は、7月にある印旛郡市の総体で優勝し、県大会に出場すること。そのためには、毎日の練習にしっかり取り組んでいこうと思います。



闘志むき出しで飛び込む



試合形式の練習



なかしま ゆう 中嶋 悠生 主将(3年生)

主将として、試合や練習で率先して声を出すほか、新入部員にもこちらから話し掛けるようにしています。

仲間であつなぐメロディー

ベルばら

私たち「ベルばら」は、毎月第2・4金曜日にハンドベルを楽しんでいるサークルです。ピアノ伴奏をしてくださっている西口先生に指導していただき、練習しています。

現在取り組んでいる曲は「星に願いを」。ほかにも、「カノン」「茶色の小瓶」「上を向いて歩こう」など、50曲ほどあるレパートリーの中から、2・3曲を復習しています。歌謡曲、クラシックなどジャンルを問わず演奏しますが、自分たちが知っている歌だと、口ずさみながら練習できるので覚えやすいです。

1人が持つベルは、基本は1つか2つで、担当する音は決まっています。これは慣れた音で演奏するためで、2年ほどすると担当を交代します。曲によっては4つのベルを持ち変えるこ



歌詞を口ずさみながら練習

ともありますが、ベル自体の大きさは同じなので、ハンドルの先端部に書かれている音名で区別をします。

いい音を出すことは、金づちで叩くような強さで、思い切



活動15年目になるメンバーの息はぴったり

りベルを振ること。柔らかい中にも芯がある響きになります。しかし、音は一人で出せても曲にはなりません。グループで奏でて初めて音楽になります。いい音をつないで、みんなで力を合わせて曲を作っているのだという達成感を味わえるのが、ハンドベルの魅力です。

演奏の際は、曲が滑らかに聞こえるように、音の強弱やタイミングなど、周囲とのバランスに注意を払っています。この意識が自然とお互いを気に掛け、思いやるという雰囲気を作っているおかげか、仲良く活動できています。

これからも、お互いの音をつないでいくという思いやりの気持ちを大事にして、大好きなハンドベルの音を味わっていききたいです。

スクスクのびのび



やおなか ちえ
大中 千慧ちゃん(7カ月)公津の杜
よく笑い、よく泣き、よく寝て、よく飲み、急成長中!

やまざき まなみ
山崎 愛心ちゃん(3歳)橋賀台

いつもニコニコ。きょうだい大好きな元気いっぱいの子3歳です。



かまた ゆづき
鎌田 結月ちゃん(2歳)吾妻

ご飯が大好き元気な女の子。ただいまアンパンマンに夢中です。

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503